2022年度　全日本学生テニス選手権大会
大　会　注　意　事　項

1，オーダー・オブ・プレイ

•試合の進行はオフィシャルボードに掲示するオーダー・オブ・プレイに基づく。
•オーダー・オブ・プレイは試合前日に発表する。
•オーダー・オブ・プレイは試合進行、天候などにより変更することがあるので注意すること。

2，中止について

天候その他により、試合を中止にする判断はレフェリーが行う。選手は指示に従い、中止の決定があるまで会場で待機すること。

3，試合形式

単：ベストオブ３タイブレークセットマッチ
複：ベストオブ３タイブレークセットマッチ　ファイナル10ポイントマッチタイブレーク
　　ノーアドバンテージ方式

4，ルール／質疑

•試合上の質疑は、2022年度版ＪＴＡテニスルールブックに基づく。
•試合上の法的トラブルが発生した場合は、選手はレフェリーを呼ぶことができる。

5，コートサーフェス

ハードコート(屋外/屋内)

6，大会使用球

HEAD TOUR XT

7，ボールチェンジ

シングルス　：７-９
ダブルス　　：９-１１
•予選全試合、及び本戦１Ｒ～４Ｒ（２球）　　本戦ＱＦ～Ｆ（４球）

8，シード決定について

ランキングに関しては各地域で開催された2022年度全日本学生テニス選手権大会地域予選を春季大会としてランキングに反映し、最新のランキングを基にアクセプタンスリスト(エントリーリスト)の作成を行う。

シード順位はアクセプタンスリスト作成時に使用したランキング、並びにポイントに基づき、決定する。
シングルス：ランキングがタイの場合には抽選にて順位を決定する。
ダブルス　：両選手のポイントの合計を基にアクセプタンスリストの作成、並びにシード決定を行う。
ポイントの合計が等しい場合には、ポイント上位者がいるペアを優先とし、上位者が同ポイントの場合には、抽選にて順位を決定する。

9，ウォームアップ

基本的に５分以内。ウォームアップ終了後すぐに試合を開始すること。
朝のプラクティスがない場合、大会本部からの指示により、試合前のアップが10分間に延長される可能性あり。

10，メディカルタイムアウト

メディカルタイムアウトは３分。
１部位の症状に付き１回のメディカルタイムアウトが取れる。
ＭＴは試合を通じ、2回までとする。
男女シングルス共にヒートルールを採用する。

11，トイレットブレイク

男女シングルス共に１回。ダブルスにおいては男女ともペアで２回とする。
いずれも、コートレフェリーまたは運営委員の付き添いがなければならない。

12, ウェア／ロゴ
ＪＴＡルールに基づくものとするが、常識的な範囲のウェアを着用すること。

13, ラケット
ストリングの切れたラケットで新しいポイントをプレーしてはいけない。

14, コード・オブ・コンダクト
•本大会はポイントペナルティー制度を採用する。
•選手が試合開始に遅れた場合はＪＴＡルールに基づき裁定し、マッチコールから15分経過後もコートに入らなかった場合は失格とする。
•第二試合からのマッチコールは前の試合の試合終了時点とする。

15, 主審／ラインアンパイア(予定)
各試合、次のような審判制度にする。
予選全試合、及び本戦１Ｒ～４Ｒ　セルフジャッジ(ロービングアンパイア)
本戦ＱＦ～Ｆ　　ソロチェアアンパイア

16, 大会中の事故／盗難など
•大会中の事故や盗難について主催者側は一切責任を負わない。

17, 練習ボールについて
•練習ボールは大会本部で貸し出しするが、使用後は必ず返還すること。
朝のプラクティスにはボールは貸し出さないので各自用意すること。

18, 大会日程について
•コート面数に限りがあるので、前の試合が終了次第、次の選手はコートに入ること。
•試合の前、合間、コートチェンジで時間超過の場合は厳しく処分するので注意すること。

19, ラッキールーザーのサインイン
初回戦が行われるそれぞれの日、オーダーオブプレーで発表された最初の試合の開始時間30分前までに、会場入り口に用意(予定)されたラッキールーザーサイン用紙に選手自身がサインし、ＬＬ補充の連絡後すぐに会場に入場し、30分以内にコートで試合の準備を整えなくてはならない。
ラッキールーザーのサインインの締め切り時刻は、天候で試合開始時刻が変更されても変わらない。
初回戦が２日以上にわたった場合、最初の日にサインインしていなくても、２日目以降のラッキールーザーへのサインインの資格が与えられる。

20, 試合間の休息
同一の日に２つ以上の試合をする予定のプレイヤーには、それぞれ次の休息が与えられる。
●60分未満の試合後　　30分の休憩
●60分以上、90分未満の試合　　60分の休憩
●90分以上の試合　　90分の休憩

21, 新型コロナウイルス感染症対策について

出場選手は大会HPに掲載される、感染対策ガイドラインを読み、感染対策をしっかり行うこと。
その他、大会本部からの指示に従い行動すること。

【トレーナー室の利用について】
＊本大会には㈶日本テニス協会医事委員会が派遣するドクター、オフィシャルトレーナーが常駐しています。
・オフィシャルトレーナー業務内容　１．インジュリーコールへの対応
２．応急処置

(注)今年度は新型コロナウイルス感染対策上、試合後のケア等については行いません。気分が悪くなった方は大会本部1階ドクタールーム又は2階トレーナールームをご利用ください。

・活動時間　試合中（試合進行、大会日程により異なります）
・場　　所　大会本部(予定)